

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 高知県 】

1 実践テーマ	【 I V 】
2 実施対象者	高知県立中村高等学校 ① 事前学習・事後学習 1年次生（180名） ② 講演・実技体験 1年次生（180名）、教職員（5名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① ① 教科名（ 保健体育 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックを通じて「スポーツの価値や効果」、「障害者スポーツ」、「郷土や外国の文化」などに関する学びの機会を提供し、県民のスポーツに対する理解を深め、大会後も県民が主体的、積極的にスポーツ活動に参画する持続可能なスポーツ環境づくりにつなげるとともに、オリンピック・パラリンピックへの県民の意識を高め、2020年東京大会に多くの県民が主体的に取り組む機運の醸成を図る。
5 取組内容	高等学校及び特別支援学校を中心に、学校の授業においてオリンピック・パラリンピックそのものについての学びと、オリンピック・パラリンピックを通じた「スポーツの価値や効果」、「障害者スポーツ」、「郷土や外国の文化」などの学びを展開する。 ○パラリンピアン（池 透暢氏）の講演・実技体験を中心とし、保健体育科教員による事前学習、事後学習を実施。 (1) 事前学習 日時：平成29年12月15日（金） 場所：中村高校 体育館 対象者：1年次生（180名） 内容：オリンピズム・パラリンピックの歴史。開催都市やメダルの獲得数。東京大会に出場が期待される県内選手等。

5 取組内容

(2) 講演・実技体験

日時：平成29年12月20日（水）

場所：中村高校体育館

対象者：1年次生（180名）

講師：池 透暢氏（日興アセットマネジメント）

リオデジャネイロパラリンピック

ウェルチェアラグビー日本代表キャプテン

銅メダリスト

演題：「挑戦することの大切さとスポーツの魅力」

(3) 事後学習

日時：1月12日（金）

場所：中村高校体育館

対象者：1年次生（180名）

内容：ImPOSSIBLEを活用。パラリンピックのシンボルマークの意味やパラリンピックの4つの価値等。



講演会の様子



実技体験の様子



実技体験後の質疑応答

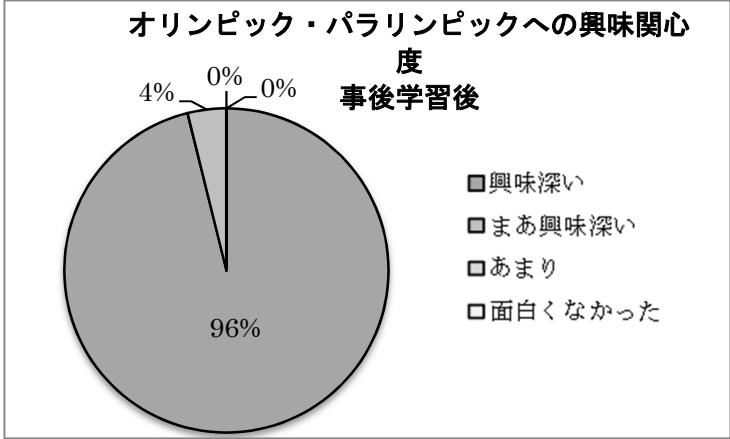
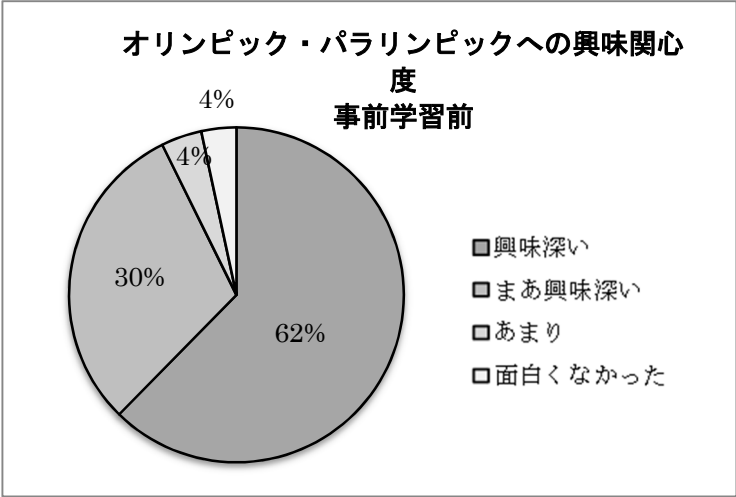


事後学習の様子

6 主な成果 (1) アンケート、感想 (抜粋)

○全体を通しての感想

- ・ 3時間でオリンピック・パラリンピックの知識を得ることができた。
- ・ 2020年は大学1年生なので、何かしらの形で関われたらいいなと思った。
- ・ たくさんの人に支えてもらっている事に気づかされた。
- ・ チャレンジすることで得られるものがたくさんあるのだと教えられた。
- ・ 思い通りにならないと、いつもあきらめてしまう。逃げずに挑戦していきたいと思った。



(2) 地域セミナーへの参加

中核拠点である日本体育大学の担当者の方から、事業についての詳細な説明があり、取組についてのイメージができた。I'm POSSIBLEの紹介もあり大変参考になった。

(3) 実践発表

推進校の発表が他校で実践に参考になればよいと思う。

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>事前学習、講演・実技体験、事後学習を3時間のパッケージとして捉え、授業を展開した。3時間分のワークブックを作成し、授業の中で生徒達に記入させた。</p> <p>より多くの生徒が車いすラグビーを経験できるよう、他の推進校より体験の時間を長めに設定した。</p> <p>【別添資料】ワークブック</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>学校行事や時間割の関係で1年生での実施となった。 機会があれば全学年で実施したい。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>来年度も継続してオリパラ教育に取り組む予定。</p>

1 時間目 () 月 () 日 () 曜日 () 限目

- 1 オリンピックについて
オリンピックの起源 () 年
() の古代オリンピックを参考に考案された。

オリンピックのマークの色の意味



() を表している。
オリンピック (開催都市) 2020年 ()
2016年 ()
2012年 ()
2008年 ()
2004年 ()

- 2 パラリンピックについて
身体障害者 1 () (上肢・下肢および欠損、麻痺)、
2 ()
3 ()
4 () を対象とした競技会

- 3 パラリンピックの歴史
1948 年 7 月 28 日、ロンドンオリンピック開会式と同日に、イギリスの医師
() 博士の提唱によって、() 病院で行わ
れた () 競技大会とされる。

- 4 パラリンピック開催競技 (東京)
全 () 種目

- 5 オリンピック・パラリンピックメダル獲得数 (リオデジャネイロ)
オリンピック () 1位 金 () 個
日本 () 位 金 () 個
パラリンピック () 1位 金 () 個
日本 () 位 金 () 個

- 6 オリンピック・パラリンピックメダル獲得数 (ロンドン)
オリンピック () 1位 金 () 個
日本 () 位 金 () 個
パラリンピック () 1位 金 () 個
日本 () 位 金 () 個

7 パラリンピックのマークの色の意味



1994 年の（ ）パラリンピックからは人間の最も大切な 3 つの構成要素である『（ ）・（ ）・（ ）』の赤・青・緑の三色に変更した。

8 高知県出身のメダリスト

オリンピック（ ）名

氏名（ ） 種目（ ）

氏名（ ） 種目（ ）

氏名（ ） 種目（ ）

パラリンピック

氏名（ ） 種目（ ）

9 授業の感想（1. 興味深い 2. まあ興味深い 3. あまり 4. 面白くなかった）

※1～4までに○をつけ下記に感想を書いてください。

.....
.....
.....
.....
.....

2時間目（ ）月（ ）日（ ）曜日（ ）限目

1 講演に期待すること。

.....
.....
.....

2 講演者

氏名（ ）

種目（ ）

パラリンピック出場開催都市（ ）

出場回数（ ）回

獲得メダル（ ）

3 印象に残った言葉

.....
理由：.....
.....
.....

4 講演の感想

.....
.....
.....
.....
.....

5 講演を聞いて、これからどのように生活をしていかなければいけないか感じたことを自由に記入してください。

.....
.....
.....
.....

6 1. 興味深い 2. まあ興味深い 3. あまり 4. 面白くなかった を記入

3時間目 ()月()日()曜日 ()限目

1 これは何?



()

2 パラリンピックの「パラ」とはどんな意味?

3 シンボルマーク「スリー・アギトス」は何色?アギトとは?

世界の国旗で最も多く使われている「()・()・()」の3色

「アギト」とは、ラテン語で「()」という意味。困難なことがあっても諦めずに限界に挑戦し続けるパラリンピアンを表現している。

4 パラリンピックの4つの価値

() ()
() ()

5 パラリンピックに関する用語

•パラリンピックの競技種目であるなしにかかわらず、障害があるアスリートたちが行うスポーツ全般の総称です。()

